

政策評価調書(3年度実績)

政策名	活力と変革を創出する産業の振興	政策コード	Ⅱ-2	関係部局名	商工観光労働部、総務部
-----	-----------------	-------	-----	-------	-------------

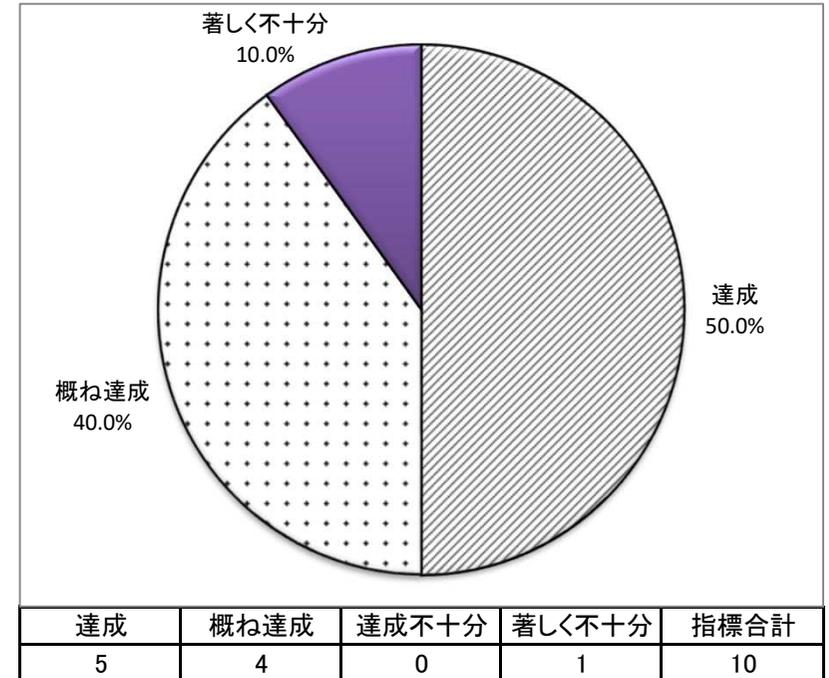
【Ⅰ. 政策の概要】

中小企業・小規模事業者の持続的発展に向けた伴走型支援や創業支援の強化、サービス産業の生産性向上支援、先端技術を活用した地域課題の解決や新ビジネスの創出、大分県版第4次産業革命“OITA4.0、”を支える人材育成、戦略的な企業立地の推進と地域の強みを活かす産業集積の深化等による産業振興を図る。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	チャレンジする中小企業と創業の支援	達成	A
2	商業の活性化とサービス産業の革新	達成	A
3	先端技術への挑戦 ～大分県版第4次産業革命“OITA4.0、”の推進～	達成	A
4	未来に向けた戦略的・効果的な企業立地の推進	達成	A
5	多様で厚みのある産業集積の深化	達成不十分	B

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

IoT、AI、ロボット、ドローン等の先端技術の普及や少子高齢化・人口減少による国内需要の変容、消費者ニーズの変化、多様な生き方や働き方の価値観の広がり、さらには新型コロナウイルス感染症の影響やデジタル化の進展などにより、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は大きく変化している。引き続き、事業者に寄り添った伴走型支援や関係機関との連携を促進し、事業者をサポートしていく必要がある。

大分県IoT推進ラボのプロジェクト認定、有望なプロジェクトへの補助、5Gを活用した実証実験等を通じ、先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトの創出を図ることで、大分県版第4次産業革命“OITA4.0、”を推進する必要がある。また、宇宙港実現への取り組みと併せ、宇宙ビジネス人材を育成するための講座の実施や県内外の宇宙関連企業のプラットフォーム構築を通じて、県外企業とのマッチングや、県内事業者により、宇宙ビジネスが創出されることを目指す必要がある。

サプライチェーンの見直しによる国内回帰など、企業誘致を取り巻く環境が大きく変化する中、企業が求めるスピードに対応する大規模な工業団地造成の推進に向け、県営工業団地の分譲促進と並行して、新たに大規模工業団地の整備を進める市町村への支援を強化するとともに、整備手法の選択肢を増やすため、市町村と連携する民間企業も支援し、整備の迅速化を図っていく必要がある。

脱炭素社会の実現に向け、地熱・温泉熱や小水力等本県の強みを活かしながら、引き続き県内におけるエコエネルギーの導入及び水素等の新エネルギーに関する研究開発支援や、実証事業を取り組む必要がある。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
医療機器製造業登録事業所・製造販売許可事業者数(件・累計)	76.5%
<著しく不十分となった理由>	
複数の製造業登録事業所を保有する企業による製造拠点集約等により目標値を達成できなかった。	
大分大学医学部附属臨床医工学センターや医療・看護・介護・福祉従事者と企業との連携を支援するとともに、医療機器等販売ディーラーとの交流を積極的に行い、市場を見据えた機器開発・販路拡大を支援する。	